

にじいろひろば

2026・1・6発行

1・2・3月号

No.30

発行:NPO 法人子ども広場あそべこどもたち 代表:大野 浩子

毎週(水)~(金)10:30~14:30
雨でもパーゴラの下でやってるよ

○保育士「くろちゃん」がいます
○まったくスペース…お弁当、授乳、おむつ替え OK
○にじいろ文庫…常設の本棚(絵本、育児の本等)
○楽しいイベントの詳細は裏面へ

せりぼうは(水)~(日)開園
10:00~16:30(10~2月)
10:00~17:30(3~9月)



寒くても 泣いても 笑って 外あそび



心も体もおなかも
温めるたき火



赤ちゃんもパパもくつろぐ
『まったくスペース』



ママがね、お着替えたたくさんあるから
泥んこしてもいいって!♡

笑う門には福来る
泣く門にだって福は来る!!

「毎日笑顔で子育てしたい」、
どのママだって出産前は思ってたはず。
いざ、我が子が目の前に現れると、ドスト
レートな「喜怒哀楽」に振り回され、笑顔3
割、しかめっ面5割、泣き顔2割なんて日は
ざら。なんなら作り笑顔1割で終わる日も。
「子どもはいいよね、感情を我慢しなくて
いいのだから…」とお嘆きのその貴方!
朗報です!実はそれ、子どもに優しい子育
てをしているってことかも!

子どもが、感情をむき出しにするのは、家
族に対し安心している証拠。大人だって緊
張する人の前では愚痴れないのと同じ。
(子どもが感情を抑圧するのは、親や周囲から
否定され続けた経験からとか、体の不調なんて
ことも言われている。)

子どもは感情表現を練習中で、言葉にで
きないため癇癪を起こすことがある。そこ
で周囲の大人が「感情を言葉にする手伝い」
をすることで、子どもは気持ちを伝える言
葉を覚え、関わり方がスムーズになる。そう
すると感情をコントロールできるようにな
る。癇癪起こしても、否定せず共感し、次
の行動を提案する声かけが有効かもね。「あ
のおもちゃ、使いたかったのに無かったね。
悲しいね。探してみようか。」とか。

しかし手ごわいのが子どものこだわり!
あきらめず、泣き続けることも…。

でも、こは譲れない!というときもある。
頑張れ!母ちゃん!

せりぼうなら、広い林の中だから、大きな声
を気兼ねしなくていいよ!落ち着くまで静
かに見守るには最適な場所。

自分の気持ちを大切にしたいって、頑張っ
て泣いて、自分なりに考えて、悔しい気持ち
を手放せた時の子どもの誇らしい笑顔、
最高に愛おしいですよ。



に じ い 3 DAYS in 冬

EVENT

★スープ作りでは「くろちゃんのカバン」という手遊びや読み聞かせがあるよ。
★詳細は Facebook、ホームページで

子育てカフェ

○スープ作り 雨天中止

毎月第2金曜日 10:30~12:30

・1/9(醤油味) 2/13 3/13

小さな子ども達も野菜を千切るなど、親子で一緒に作ります。みんなが持ち寄った具材を、大きなお鍋に入れてたき火で煮るよ。

○持ち物:切った具材、箸、スプーン等、お碗、主食

○参加費:大人100円 子ども(1歳以上)50円

★具材が無い場合は大人200円

次回のスープの味をみんなで決めます。

※受付終了11:00…具材が煮えず、出来上がるのが遅くなるため

※体験することが目的なので、スープの販売はしていません。



○たき火 cafe 雨でも開催

奇数月の第4金曜日 10:30~12:00

1/23 (3月はありません)

せりぼうの現役ママスタッフ達が主催する、お気楽・脱力おしゃべり会。子連れでも OK

「親」の肩書から「わたし」になる時間。

温かいたき火を囲み、ホッとできるひとときを共に過ごしませんか？

♡お茶やコーヒーを100円カンパで用意しています。

★追加開催決定！ 2/27

～前田知子さんゲスト参加～

自費出版「レッツエンジョイ!! 自立生活♪」著者。重度知的障害のある娘さんのひとり暮らし生活を冒頭30分ゆるーく語っていただきます。その後はみなでおしゃべりしましょう！



お楽しみの読み聞かせ
くろちゃんのカバン

おはなしのじかん 毎週木曜日 11:30～

林の中で絵本や紙芝居の読み聞かせをします。

せりぼうキッズの冬の過ごし方

◎まずは、親子で防寒対策忘れずに！

…重ね着、動きやすい防風アウター、3首(首・手・足)の保護はマスト！

◎「火」が使えるせりぼうでは、親子で「たき火」を楽しむ。その方法とは…？

まずは、パキッと折れる枯れ枝と着火剤代わりの枯れた杉の葉を拾ってこよう！

太い枝は引きずり、小さい枝は両手に抱え、大人も子どももえっちらおっちら運ぶよ。

かまど周りの掃き掃除も忘れずに！

初めてでも大丈夫！ たき火マスターのママ達やスタッフが丁寧に教えるよ。

マッチで「火」をつけるというアナログスタイル。1本でつけられたら才能あり!!

火の温もりも危うさも体験しながら身につけていく。お芋やお餅焼くもよし。

大人はお湯をわかってコーヒー最高！ 親子で心も体も温めて!!



おひさま☺の
ありがたさを実感。
ひなたぼっこは温かい♡

でもでもでもやりたい事を思いっきり!

☆問い合わせ先 080-5495-2949(大野)

090-7817-5965(岡本)

Mail:asobekodomotati@yahoo.co.jp

☆ホームページ・Facebook・Instagram は「せりぼう」で検索

主催:NPO 法人子ども広場あそべこどもたち

くろちゃん編集後記

カフェイン過多で動悸が！今はデカフェ

一択。それでもくつろぎのひと時になる。

フ〜ッと体の力が抜けてくる。

みんな、脱力している？

